



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月9日

上場会社名 ザ・パック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3950 URL http://www.thepack.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)中尾 吉計
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)木森 啓至 (TEL)06(6972)1221
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日~平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	19,819	4.6	1,129	33.6	1,194	33.8	697	51.2
27年12月期第1四半期	18,955	0.4	845	△14.7	892	△12.8	461	△23.2

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 371百万円(△48.7%) 27年12月期第1四半期 724百万円(43.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	35 57	35 56
27年12月期第1四半期	23 19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	69,571	45,293	65.0
27年12月期	73,142	45,412	62.0

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 45,247百万円 27年12月期 45,365百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	25 00	—	25 00	50 00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	25 00	—	25 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日~平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,500	3.1	2,400	6.3	2,500	5.2	1,600	12.8	81 56
通期	90,500	2.8	6,400	2.7	6,600	2.0	4,200	3.3	214 11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年12月期1Q	19,900,000株	27年12月期	19,900,000株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	284,512株	27年12月期	284,512株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年12月期1Q	19,615,488株	27年12月期1Q	19,893,328株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関しましては、【添付資料】P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢がゆるやかな回復基調を維持していますが、政府や日本銀行による各種政策は具体的な効果がまだ出てきていない状況が続いています。また、不安定な為替相場や、中国を始めとする新興国経済の先行不安感の影響などから輸出・生産面に鈍さがみられ、米国経済の金融政策における今後の動向など、先行きについては不透明な状況です。

このような状況の中、当社は、中期経営計画の目標達成に向けて「明るく、素早く、正確に」をスローガンに、グループ全社が結束して新たな市場開拓と適正価格による販売に注力する一方、積極的な設備投資や新商品開発、品質管理の改善など業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は198億19百万円（前年同期比4.6%増加）、営業利益は11億29百万円（前年同期比33.6%増加）、経常利益は11億94百万円（前年同期比33.8%増加）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億97百万円（前年同期比51.2%増加）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(紙加工品事業)

当第1四半期連結売上高の61.7%を占めるこの部門では、紙袋（対連結売上高構成比33.1%）は、大量生産型紙袋や高級袋の販売が順調に伸びたことにより、同上売上高は65億52百万円（前年同期比4.9%増加）となりました。

紙器（同上構成比14.7%）は、積極的な販売拡大に力を入れたこともあり、売上が好調であったため、同上売上高は29億6百万円（前年同期比9.7%増加）となりました。

段ボール（同上構成比11.3%）は、新規得意先への販売や大手得意先への深耕により、売上が堅調であったため、同上売上高は22億47百万円（前年同期比6.9%増加）となりました。

印刷（同上構成比2.6%）は、株式会社京浜特殊印刷、日幸印刷株式会社ともに受注が堅調であったため、同上売上高は5億23百万円（前年同期比13.9%増加）となりました。

以上により、この部門の売上高は122億30百万円（前年同期比6.7%増加）となり、営業利益は8億48百万円（前年同期比1.8%増加）となりました。

(化成品事業)

当社グループ売上高の20.9%を占めるこの部門では、紙おむつ用製品の受注が低調に推移しましたが、流通部門の売上が好調で、売上高は41億44百万円（前年同期比0.6%増加）となりました。営業利益は1億43百万円（前年同期比0.9%増加）となりました。

(その他)

当社グループ売上高の17.4%を占めるこの部門では、主にPASシステム（包装資材その他の製造・調達から在庫管理、納品まで一括で請け負うアウトソーシングシステム）に係る用度品等の売上が堅調であったため、売上高は34億45百万円（前年同期比2.0%増加）、営業利益は3億13百万円（前年同期比0.4%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ35億70百万円減少し、695億71百万円となりました。これは主に「現金及び預金」28億39百万円の増加、「受取手形及び売掛金」56億19百万円・「有価証券」7億円・「投資有価証券」4億6百万円の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ34億51百万円減少し、242億78百万円となりました。これは主に「支払手形及び買掛金」28億51百万円・「未払法人税等」6億97百万円の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1億19百万円減少し、452億93百万円となりました。これは主に「その他有価証券評価差額金」2億42百万円の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年2月10日に公表しました内容から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,589	11,429
受取手形及び売掛金	23,506	17,887
有価証券	6,399	5,699
商品及び製品	5,145	5,315
仕掛品	713	798
原材料及び貯蔵品	748	767
繰延税金資産	205	293
その他	639	665
貸倒引当金	△11	△9
流動資産合計	45,936	42,848
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,709	7,612
機械装置及び運搬具（純額）	5,261	5,459
工具、器具及び備品（純額）	185	178
土地	8,066	8,066
建設仮勘定	231	70
有形固定資産合計	21,453	21,387
無形固定資産		
	143	130
投資その他の資産		
投資有価証券	4,561	4,154
繰延税金資産	419	541
その他	688	630
貸倒引当金	△60	△120
投資その他の資産合計	5,608	5,206
固定資産合計	27,205	26,723
資産合計	73,142	69,571

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,940	12,089
電子記録債務	4,115	4,282
未払法人税等	1,305	607
賞与引当金	186	575
役員賞与引当金	43	17
その他	2,879	2,507
流動負債合計	23,471	20,080
固定負債		
繰延税金負債	348	293
退職給付に係る負債	3,727	3,714
その他	182	190
固定負債合計	4,258	4,197
負債合計	27,729	24,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	3,167	3,167
利益剰余金	39,095	39,302
自己株式	△739	△739
株主資本合計	44,077	44,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,763	1,520
繰延ヘッジ損益	△5	△21
為替換算調整勘定	△114	△188
退職給付に係る調整累計額	△355	△348
その他の包括利益累計額合計	1,287	962
新株予約権	20	20
非支配株主持分	27	25
純資産合計	45,412	45,293
負債純資産合計	73,142	69,571

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	18,955	19,819
売上原価	14,835	15,267
売上総利益	4,120	4,552
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	868	913
給料及び手当	753	759
役員報酬	102	113
貸倒引当金繰入額	△1	57
賞与引当金繰入額	196	204
役員賞与引当金繰入額	8	10
退職給付費用	97	108
減価償却費	144	120
賃借料	542	536
その他	561	598
販売費及び一般管理費合計	3,274	3,422
営業利益	845	1,129
営業外収益		
受取利息	23	36
受取配当金	0	0
受取賃貸料	15	15
受取補償金	0	-
受取保険金	16	0
為替差益	-	11
その他	8	7
営業外収益合計	64	71
営業外費用		
支払利息	0	0
賃貸収入原価	2	1
為替差損	13	-
その他	1	5
営業外費用合計	17	7
経常利益	892	1,194
特別損失		
固定資産除却損	1	0
投資有価証券評価損	0	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	891	1,193
法人税、住民税及び事業税	418	602
法人税等調整額	10	△106
法人税等合計	429	495
四半期純利益	461	697
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	461	697

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	461	697
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	273	△242
繰延ヘッジ損益	△12	△15
為替換算調整勘定	△3	△75
退職給付に係る調整額	5	6
その他の包括利益合計	263	△326
四半期包括利益	724	371
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	724	372
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。